



新型コロナウイルスワクチンの 今後の供給及び接種計画について

亀山市における新型コロナウイルスワクチンの接種に関しましては、65歳以上の高齢者のうち接種を希望される約11,500名（87%）の方が今月中に2回目の接種を終える予定で、高齢者の接種は、接種計画に示すスケジュールのとおり、7月末をもって概ね完了する見込みです。

また、同時に基礎疾患のある方及び55歳から64歳までの方へのワクチン接種を進めながら、7月16日（金）から18日（日）の3日間において、消防団員やエッセンシャルワーカーへの1回目の優先接種も行ったところです。

さらに、45歳から54歳までの方につきましては、7月12日（月）に接種券を発送し、21日（水）から予約を受け付け、接種を始めているところであり、市全体の接種率は、37.5%（25日（日）現在）に達したところです。

こうした状況から、本市におけるワクチン接種は概ね順調に進んでいるところですが、7月以降、国からのワクチン供給量が減少傾向にあることから、亀山医師会との協議を踏まえた上で、接種計画の変更を行いました。具体的な内容は、個別接種の部分的な休止や今後の接種券発送スケジュールの変更などです。

今後におきましても、ワクチンの供給量に応じた柔軟な対応を行いながら、市民へのワクチン接種を進めてまいります。